

大坂正明さんは無実！ただちに解放を

●大坂正明さんの即時保釈を要求します

●一審懲役20年判決の破棄、無罪判決を求めます

■大坂正明さん(74歳)は、沖縄を永久に基地の島とする「沖縄返還協定」に反対し、1971年11月14日の渋谷デモに参加しました。この時、デモを弾圧する機動隊とデモ隊の衝突で機動隊員1人が死亡しました。後にデモに参加した複数の少年たちが逮捕され、密室での警察・検察による脅迫・誘導による取り調べを受け、「大坂が犯人」というウソの目撃供述をさせられました。これにより大坂さんは46年間も不当な指名手配を受け、2017年に逮捕されました。

■一審の裁判では、供述を強制された当時の少年たちが「ウソの供述をさせられた」「大坂さんとは会ったこともなかった」という真実の証言を行い、大坂さんの無実は完全に明らかになりました。にもかかわらず、2023年12月22日、東京地裁刑事第4部(高橋康明裁判長)は、半世紀以上前の供述調書のみを証拠として(有罪の物証はゼロ!)、大坂さんを殺人犯にでっち上げ、「懲役20年」の判決を下したのです。

この「裁判無視」の判決は、沖縄・南西諸島における自衛隊・米軍基地の強化、辺野古新基地建設の強行など、沖縄を犠牲にして行われている日本政府の戦争準備と一体です。

■大坂正明さんは無実です。沖縄の人々と連帯し、今も獄中で戦争絶対反対を貫いてたたかう大坂正明さんの即時解放を求めます。

名前	住所